

令和3年度 本地ヶ原線に係る生活交通確保計画

資料4

市町村名：名古屋市、尾張旭市、尾張旭市、長久手市、瀬戸市

1. 輸送サービス範囲

(1) 利用対象地域

名古屋市藤が丘駅周辺、尾張旭市本地ヶ原地域、長久手市岩作地域・愛知医科大学病院周辺、瀬戸市尾張瀬戸駅周辺・本地地域

(2) 利用数（現在：令和2年度（見込））

116,000人

(3) 路線の特性及び利用者の特徴

当該路線は鉄道駅、総合病院を結ぶ路線であり、沿線住民の鉄道駅への接続及び通院や買い物として利用されています。

(4) 路線の必要性

藤が丘駅（名古屋市）と尾張瀬戸駅（瀬戸市）を結ぶとともに、総合病院（愛知医科大学病院）で他の幹線系統やコミュニティバス等と接続しており、地域住民の日常生活における移動手段を確保するため必要不可欠である。

2. 輸送サービスの形態

民間事業者による乗合バス（路線定期運行）

3. 輸送サービスの水準

区分	系統名	運行系統		系統キロ程	関係市町村キロ程	1日当たり計画運行回数	運行時間帯	備考
		起点	主な経由地					
計画 (R2.10)	本地ヶ原	藤が丘	愛知医科大学 病院	瀬戸駅前	名古屋市内	往 2.6	9:10 ~ 16:24	
					尾張旭市内	復 2.6		
					長久手市内	往 3.4		
					瀬戸市内	復 2.1		
					13.6	8.1		
					13.7			

4. 輸送サービスの提供主体及びその理由

名鉄バス株式会社

- ・当該エリアを運行する既存のバス会社であり、沿線状況を熟知しているため。
- ・駅周辺に停留所を有しており、安全で円滑な運行が可能になるため。

5. 輸送サービスの提供主体及びその理由

区分	系統名	1日当たり計画運行回数(回)	1日当たり計画乗車密度(人)	計画輸送量(人)	キロ当たり経常費用(円)	当系統キロ当たり経常収益(円)	計画実車走行キロ(km)	経常費用(千円)	経常収益(千円)	欠損見込額(千円)	負担者別内訳		
											国(千円)	県(千円)	市町村(千円)
計画 (R2.10)	本地ヶ原 (現行からの変更点)	8.1	5.1	41.3	418.41	336.91	81,387.4	34,053	27,420	6,633	1,436	1,436	3,761
		8.1	5.1	8.1 x 5.1									

6. 輸送サービスの利用促進計画

(1) 利用者数の目標

区分	2年度(見込)	3年度	4年度	5年度
年間利用者数(人)	115,521	117,000	118,600	120,100
※上記目標設定の考え方	収支改善率1%に必要な年間利用者数			

【参考】収支率

元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
74.3%				

※収支率は(表1-5)運送収入(B) ÷ 経常費用(表2(c) × 表1-5(c)) × 100によって求めること。

(2) 利用促進策

区分	利用促進策の内容
2年度 3年度 4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・路線マップ・時刻表の配布、広報紙やホームページ等を活用したPR、利用実態に応じた運行ルートやダイヤなどの見直し等を実施する。 ・乗降ナンバリングの設定による利便性向上を路線図の活用によって更に周知する。 ・自治体と事業者が連携して高齢者向けフリーパスをPRする。

(3) 事業の効果

区分	事業効果の内容
2年度 3年度 4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス路線と結節し、鉄道駅及び総合病院を結ぶ路線が維持されることにより、地域住民の広域移動や通院等の日常生活における移動手段が確保される。

(4) 令和元年度事業評価結果を踏まえた取組等

- ・ボケット時刻表、バスマップの作成
- ・ホームページ、携帯、スマートフォンでの時刻検索システム、バスロケーションシステムの提供

7. 収支改善計画（生産性向上の取組）

(1) 2年度の生産性向上の取組

取組 経費削減策等	運営主体		
	市町村名	市町村名	市町村名
スケジュール等	沿線市町村① 名古屋市	沿線市町村② 尾張旭市	沿線市町村③ 長久手市
	<ul style="list-style-type: none"> 乗換検索サイトへの情報提供、時刻表・バスマップの作成及び配布、バスロケーションシステムのPR等により路線の周知を引き続き実施する。 令和2年3月から発売された高齢者向けフリーパス（ゴールドバスパス）のPRを実施し、屋間帯の利用促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通エコライフの取組みを進め、公共交通利用促進を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 市民、企業、その他関係機関と協力し、公共交通利用促進事業を実施する。 HIP、広報誌等を活用した公共交通利用促進及び啓発を図る。
	①通年 ②令和2年12月		

(2) 定量的な効果目標

指標	沿線市町村意見		
	市町村名① 名古屋市	市町村名② 尾張旭市	市町村名③ 長久手市
選択の理由	収支率	収支率	収支率
	<ul style="list-style-type: none"> 利用促進の取組みを進めるべきと考えたため。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産性向上の取組結果が明確に見て取れると考えられるため。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産性向上の取組結果を明確に把握することができるとため。
		75.3%	74.3%
		収支率	2年度現状値
		<ul style="list-style-type: none"> 目標設定の考え方) 令和元年度の収支率実績を基準に1pt改善を目指す。 	